

令和2年1月吉日

第22回西日本まき網漁業シンポジウムのご案内

～社会の流れとまき網漁業の共存を探る～

拝啓 初春の候、貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

早速ですが、今年も西日本まき網漁業シンポジウムを開催致しますので、以下の通り案内させていただきます。皆様に活発な意見交換が更にできればと考え、休憩時間の拡充、事前アンケートなどを取り入れました。是非ともご参加くださいますようお願い致します。なお、ご参加頂ける方は、別紙の参加申込書にてご連絡頂ければ幸いです。

まき網漁業シンポジウム実行委員一同
敬具

開 催 要 領

【開催日時および場所】

講演会：3月9日 13:00 ～ 17:30頃（12時より受付）

* 昨年は11時から開始でしたが、今年は13時開始となります。

昼食の弁当はございませんので、ご了承ください。

懇親会：3月9日 19:00 ～ 21:00

講演会はシーモールホール、懇親会はシーモールパレスで開催

両会場の住所は、山口県下関市竹崎町四丁目4番8号

電話：083-231-7000 * 下関駅近く 詳細は別途記載

* 5時間無料の駐車場があります。受付時に車で来場された旨をお伝え頂き、無料券をお受け取り下さい。

実演等：3月10日 09:00 ～ 12:00

会場は、西日本ニチモウ(株)およびニチモウ(株)研究開発室

山口県下関市小月小島2丁目3-17 電話：083-282-8161

【参加費】 1,000円 懇親会は別途4,000円

【持参物】 名刺（名簿管理のため、受付にて1枚お出し下さい）

【開催趣旨】

昨年は「20年後を見据えたまき網漁業の発展」をスローガンとして、漁業法の改正、廃棄漁網を用いたリサイクルのあり方、先端漁撈装置などの情報を提供させて頂き、発展するための条件について討論をさせて頂きました。今年のシンポジウムでは、「社会の流れとまき網漁業の共存を探る」をテーマに、継続した情報を提供させて頂きます。

近年の社会の流れとして、経済より環境との調和を重視する風潮を感じております。SDGs（持続可能な開発目標）が社会の流れの中心となり、地球温暖化対策や海ごみ削減は国際社会共通の目標に設定されています。SDGsには17の目標があり、働き方、つくる責任・つかう責任（持続可能な社会）、海の豊かさ、気候変動対策など、水産業の問題にも大きく関わっております。

ご存知の通り「漁業法の一部を改正する法律」が可決されておりますが、法改正の施行期限の2020年12月までにまき網漁業においても影響があるはずで、就業者不足や高齢化による労働環境、温暖化による水産資源の分布や増減等の周辺環境も刻々と新しい姿へ変貌しております。我々はそれら課題に対して、社会の流れや漁業環境の変化に共通の認識をもって関係者一同、手を取りあって共存への道を探る必要があります。皆様とワンチームになれるきっかけを生むシンポジウムにできればと考えております。

【シンポジウム概要】

1日目は講演会と懇親会です。大きく4つの部門で構成されております。詳細は講演プログラムをご確認ください。これからのまき網漁業に求められることを考え、具体的解決策を皆様と考える場にしたいと思っております。

2日目は実演が中心となります。新旧の中小型まき網漁船に搭載可能な小型軽量化を実現した新しいデルタワインダーと網捌き作業を省人省力できる自動整反機を開発・試作しました（マリンハイドロテック(株)製）。今回は新しいデルタワインダーを船尾設置して、自動整反機を使って操業できる新しいシステムを陸上で実演します。ほか、実用性を高めた音声認識システムを活用した漁撈機械、安全管理システムにおける落水検知などを実演します。また、まき網漁業の操業方法を新たな視点で見直せる機会となればと、①米国で行われているドラムセイン操業、②国内北部太平洋海域の200海里内でマサバやマイワシを漁獲（割当内）しているパーサートローラーによる表中層トロール・まき網操業、③我が国周辺海域（北部太平洋、東海・黄海区）で浮魚を漁獲する中国・虎網および船尾式棒受網操業を簡易模型で説明させて頂く予定です。

【講演プログラム予定 (1日目)】

* 内容および演者、順番は変更する場合があります。

1 【基調講演】

これからの漁業に求められるもの・・・改正漁業法を読み解く・・・

演者：井上喜洋（元鹿児島大学）

2 【温暖化と漁獲量変動】

日本周辺の中長期的な資源変動（仮題）

演者：渡邊千夏子（中央水産研究所）

3 【変化する社会・海洋環境と共存するために何が必要か？】

漁業・海洋を取り巻く変化に対応する漁船・漁撈形態

演者：熊沢泰生（ニチモウ㈱・研究開発室）

【漁撈編】

3.1 小型計量化したデルタワインダーと網捌き作業の省人省力を実現する自動整反機の開発

演者：道辻禎久（マリンハイドロテック㈱）

3.2 揚網機デルタワインダー向けまき網漁具設計の考え方

演者：北條智之（ニチモウ㈱・海洋営業部）

3.3 実用性を高めた音声認識システムを活用した漁撈機械

演者：荒木 聖（マリンハイドロテック㈱）・

池田怜史（西日本ニチモウ㈱）

【就労・漁船環境編】

3.4 漁撈環境ソリューション～船内 WiFi・5G などの活用～

演者：佐々木篤志（㈱NTT ドコモ）・

平山裕章（タイホー通信工業㈱）

3.5 IoT, ビッグデータ, AI から始まる水産業のスマート化

演者：未定

4 【総合討論】

各地の取組と課題

※今回は休憩時間を 20 分×3 回を予定しております。

その時間に是非とも各ブースにお立ち寄りください。

【最新資材紹介・模型実験（2日目）】

*展示内容は変更する場合があります。

- 新旧中小型漁船に搭載できる小型軽量化デルタワインダーと自動整反機を用いた新しい操業の実演（陸上）

ネットホーラーから換装できる船尾設置型デルタワインダーで、さらに軽量化を実現しております。網捌機も改良し、整反作業の省人省力化も行います。揚網・魚締・整反作業を中心に実演を行います。

写真左がネットホーラー、右が小型軽量化デルタワインダーです。



- 音声認識システムによる機器操作

昨年は音声によるウインチ操作のみでしたが、利便性を向上させ実用性を高めたシステムの説明、デモを実施します。（ウインチに「動け」と声を掛けると廻りだし、「止まれ」と指示すると停止するシステム）。

- 漁業用ワークユニホームの展示



新時代に適応した次世代の漁業用ワークユニホーム（カップ）。軽量、通気性に優れた性能を有しています。

昨年のモニターテストを経て、ヒアリング及び防水テストを実施し改良を行って参りました。3KNOT 第1号の販売をスタートします。

- 世界の浮魚漁法の紹介

簡易模型を用いて浮魚資源を漁獲するための漁法をご紹介します。①パーサートローラー操業（まき網漁具とトロール漁具の兼業）、②虎網操業、③船尾式棒受け網操業、④ドラムセイン操業、⑤海外まき網操業の5種類を予定しており、漁具・操業方法に加えて人員配置、操業のメリットとデメリットをご紹介します予定です。

- まき網漁具の模型実験

悪潮流下における網成り観察するとともにその環境下において操業できる網漁具設計の紹介。



- 最新漁撈資材

デルタワインダーによる操業に適した漁具資材（耐摩耗性に優れた HBUC 網、柔軟性に優れた MRUC 網、走破防止性能に優れた SP 無結節網）、特殊耳 UC 網、高強力ロープ、新型ローラーパースリング、など最新漁撈資材を展示、紹介します。

- 船舶向け遠隔健康・安全管理システム（日本無線㈱製）の実演

船員が海水中に落水した際、すみやかに検知または通知（管理側のコンピュータまたはスマホ）できるシステムを実演します。

写真は昨年の講演スライドです。今回は健康・安全管理のうち落水検知に特化したシンプルなタイプをご紹介します。



【申し込み方法】

別紙の参加申込書に必要事項を記入の上、FAX（083-282-0424）もしくは e-mail にて申し込みください。**締め切りは 2020 年 2 月 28 日**ですが、会場設営など準備がございますので、早めにご連絡いただければ幸いです。

【問い合わせ先】

担当：西日本ニチモウ㈱ 岩崎 または 今井

電話：083-282-8161 FAX:083-282-0424

e-mail：shinnosuke_iwasaki@nichimo.co.jp

以上

～会場およびホテルのご案内～

【周辺地図】

Map data: ©2020 Google



下関駅近くが会場となります。①が講演会および懇親会場、②が会場指定駐車場、③が弊社予約ホテルとなります。

【会場詳細】

開催場所はシーモールとなりますが、講演会と懇親会は部屋が異なります。講演会はシーモールホール（4階）、懇親会はシーモールパレス（2階）となります。会場詳細は裏面をご確認ください。

両会場の住所は、 山口県下関市竹崎町四丁目4番8号
電話：083-231-7000

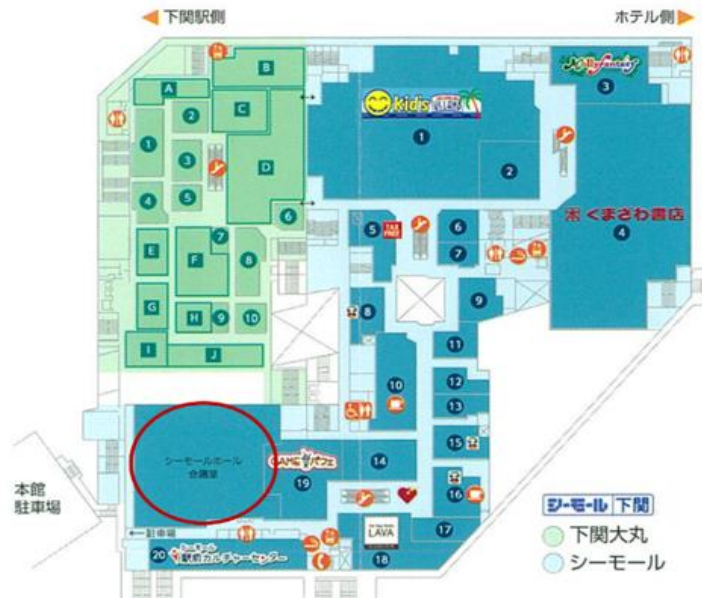
【ホテルのご案内】

下関駅西ワシントンホテルプラザを90部屋（禁煙40、喫煙50）確保しておりますので、宿泊ご希望の方は申込用紙にてご連絡ください。ただし、先着順となりますので、お早めにご連絡ください。1泊4500円（税込）となります。ホテル駐車場代は別途となりますが、22時間駐車可ですので、講演前から翌朝までご利用頂けます。なお、ヴィアイン下関は改装工事中です。

住所：山口県下関市大和町1丁目4-1
電話：083-261-0410

講演会会場：シーモールホール

4F FLOOR GUIDE



懇親会会場：シーモールパレス

2F FLOOR GUIDE

